

弘前市社会体育施設個別施設計画

2021（令和3）年5月策定

2023（令和5）年4月変更

2025（令和7）年4月変更

弘前市

弘前市社会体育施設個別施設計画 目次

第1章 計画の概要

1	計画の背景と目的-----	01
2	計画の位置付け-----	03
3	対象施設の設定-----	03
4	計画期間-----	05
5	対策の優先順位の考え方-----	05

第2章 社会体育施設の現況評価

1	基本情報の把握-----	07
2	ストック適正化に向けた評価の実施-----	10

第3章 個別施設計画の検討

1	個別施設計画実施内容の検討方法-----	22
2	個別施設計画の実施内容-----	23
3	今後の施設の方向性と具体的な対策内容-----	24

第4章 計画の実現化方策

1	フォローアップの実施方策-----	32
2	推進・取り組み体制-----	32
3	情報の見える化-----	32

第Ⅰ章 計画の概要

Ⅰ 計画の背景と目的

(Ⅰ) 計画の背景及び策定方針

国は、スポーツ活動の発展、スポーツ人口の増加及び国際化の進展など、スポーツを取り巻く社会状況の変化を受け、その持つ意義や効果等を明示するとともに、スポーツ立国を目指し、国家戦略としてスポーツ施策を推進する「スポーツ基本法」を2011（平成23）年に制定しました。

このスポーツ基本法の第12条では、社会体育施設の整備について、国及び地方公共団体の責務として、国民が身近にスポーツに親しむことができるようにするとともに、社会体育施設の整備、利用者の需要に応じた社会体育施設の運用の改善などについて、必要な施策を講ずるよう努めなければならないと規定されています。

しかしながら、当市の社会体育施設は、施設の老朽化と本格的な人口減少社会を迎え、生産年齢人口の減少などに伴う税収減、少子高齢化の進行に伴う社会保障関連経費の増大が見込まれる中で、安全な施設の提供が困難になることや、市民ニーズや人口構造の変化により、求められる社会体育施設の量や質が変化していくことが想定されます。

このため、市では、2019（令和元）年「弘前市スポーツ推進計画」を策定し、子どもから高齢者、障がいのある人など、誰もが健康で生き生きとスポーツできる環境整備や、国際舞台での活躍も視野に入れた競技力の向上、スポーツをする人や選手を支える地域づくり、そして、社会体育施設の改修・利活用などの施策を展開することとしております。

本計画の策定にあたっては、スポーツ基本法の理念に則り、市民がスポーツに親しめるための環境の提供に努め、地域の現状や市民ニーズを踏まえた社会体育施設となるよう、弘前市スポーツ推進計画の柱Ⅰ『「する」スポーツ参画人口の拡大』・基本施策3『スポーツ環境の整備・活用（社会体育施設の改修と利活用）』を踏まえ、以下の方針に基づき社会体育施設総量の適正化（以下、「ストック適正化」という。）を進めます。

策定方針

①安全な社会体育施設の持続的な提供

市が保有する施設について計画的な保全を行うことにより、持続的に市民が安心してスポーツに親しめる環境整備に努めます。

②利用状況等を踏まえた集約化等の実施

利用状況における同種の施設との廃止を伴う集約化により、施設総量の適正化を行います。なお、利用者の少ない施設については、まず、利用者の増加に向けた取り組みを行います。

③社会体育施設としての適切な規模・設備と多様性に富んだ施設の整備

施設整備に当たっては、社会体育施設としての利用目的と心身の健康の保持・増進に必要な機能を精査し、今後見込まれる人口減少や少子高齢化等を踏まえた適正な施設の保有により市民負担の増大とならないよう、他の公共施設の活用も検討しながら、適切な施設規模になるよう整備等を行います。

④近隣市町村との連携

近隣市町村との相互利用等が可能な施設の活用について検討します。

(2) 計画の目的

市では、「弘前市スポーツ推進計画」に基づき、生涯スポーツ社会の実現に向けたさまざまな施策を展開し、施設利用者の増加に取り組んでおりますが、今後益々、人口減少や少子高齢化が進展し、社会経済構造が変化することが想定されます。

しかしながら、老朽化が著しい社会体育施設の安全性を確保しつつ、バリアフリー化や利便性の向上に資する改善等を実施していくためには多額の費用が必要となり、社会保障費等の増加が見込まれる財政状況から、その確保が大きな課題となります。

一方で、社会体育施設に分類される施設については、多くの施設が設置から長期間経過しており、耐震化に関する取り組みや老朽化している施設の対策が待ったなしの状況となっています。

こうした課題に対応し、市民の皆さんに適切なスポーツ環境を提供していくには、長期的な視点に立って持続可能な施設となるよう、計画的な整備に取り組む必要があります。このため、中・長期的な維持管理、更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図りながら、市民が生涯にわたってスポーツに親

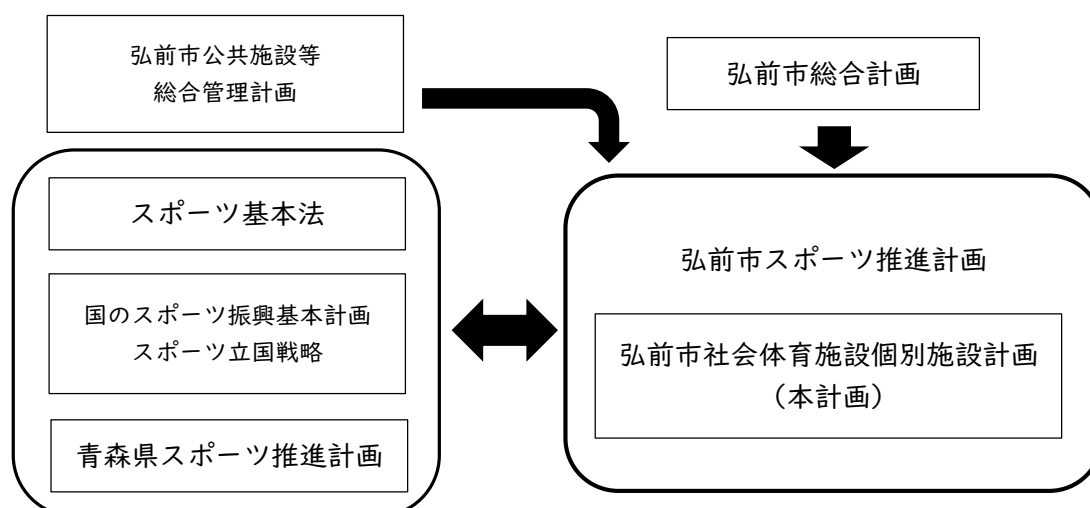
しめる環境を確保することを目的に、各施設の整備の方針を明確にするため「弘前市社会体育施設個別施設計画（以下「本計画」という。）」を策定するものです。

今後、市では、本計画に基づく整備等の実施により「弘前市公共施設等総合管理計画」の取り組みを推進するとともに、スポーツの振興に向けて、社会体育施設における効果的・効率的な行政サービスを将来にわたって継続的に提供していきます。

2 計画の位置付け

本計画は、「スポーツ基本法」、「弘前市総合計画」、「弘前市公共施設等総合管理計画」及び「弘前市スポーツ推進計画」等を基に個別施設の具体的な対策を示した計画とします。

【図1：本計画の位置付け】



3 対象施設の設定

本計画の対象となる社会体育施設は、次の【表1：対象施設一覧】のとおりです。

なお、「No.、種別、施設名」の塗りつぶしは県大会以上の大規模大会が開催されている施設を表しています。※表1から表6までこのような表示となっております。

【表Ⅰ：対象施設一覧】

No.	種別	施設名
1	体育館	弘前市民体育館
2	体育館	笹森記念体育館
3	体育館	弘前 B&G 海洋センター体育館
4	体育館	河西体育センター体育館
5	体育館	弘前市金属町体育センター
6	体育館	弘前市南富田町体育センター
7	体育館	岩木山総合公園体育館
8	体育館	岩木 B&G 海洋センター体育館
9	グラウンド	弘前市運動公園球技場
10	グラウンド	弘前市運動公園運動広場
11	グラウンド	弘前 B&G 海洋センター多目的広場
12	グラウンド	岩木山総合公園多目的グラウンド
13	グラウンド	岩木 B&G 海洋センター運動広場・多目的広場
14	テニス	弘前市運動公園庭球場
15	テニス	弘前市千年庭球場
16	テニス	鷹揚園庭球場
17	テニス	河西体育センター庭球場
18	テニス	岩木山総合公園庭球場
19	プール	河西体育センタープール
20	プール	弘前市立温水プール石川
21	プール	岩木 B&G 海洋センタープール
22	プール	弘前市城北ファミリープール
23	プール	弘前市第二市民プール

【表 1：対象施設一覧】

No.	種別	施設名
24	プール	弘前市第三市民プール
25	スキー	岩木山百沢スキー場
26	スキー	岩木山百沢スキー場レストハウス
27	スキー	そうまロマンТПィアスキー場
28	スキー	そうまロマンТПィアスキー場スキーハウス
29	野球	弘前市運動公園野球場
30	野球	河西体育センター野球場
31	野球	岩木山総合公園野球場
32	野球	相馬球場
33	野球	小沢運動広場
34	弓道	弘前市立弓道場
35	ゴルフ	岩木川市民ゴルフ場
36	室内	弘前市運動公園弘前克雪トレーニングセンター
37	陸上	弘前市運動公園陸上競技場
38	宿泊所	岩木山総合公園宿泊所

4 計画期間

本計画は、2021（令和 3）年度を初年度に 2030（令和 12）年度までの 10 年間の計画とし、本計画の中間年である 2025（令和 7）年度を目途に見直しを行います。

また、社会経済情勢の大きな変化や施設の稼働状況など、社会体育施設を取り巻く状況の変化に合わせて、適宜必要な見直しを行います。

5 対策の優先順位の考え方

施設を適切に維持管理していくためには、適切な時期に整備を行っていく必要があります。しかし、施設の老朽化や人口構造の変化等により厳しさが増す財政状況においては、すべての整備を行っていくことは困難であることから、優先すべき施設や対策内容を決定する必要があるため、以下の考え方にに基づき総合的に優先順位を判断します。

(1) 施設情報に基づく基準

施設情報	基準内容
施設の健全度	安全性の観点から、施設の安全性・機能性（1次評価）の評価が低い施設は優先的に対策を実施します
施設の役割	県大会以上の規模の大会が開催できる施設や、周辺市町村に同様の施設がない施設については優先的に対策を実施します
施設の利用状況	稼働率が高い施設は優先的に対策を実施します

(2) 整備内容に基づく基準

整備内容	実施時期
法定点検等の結果に基づき実施する是正	速やかに実施します
修繕	計画的に実施します
設備改修工事	築後 20 年～25 年を目途に実施します
大規模改修工事	築後 35 年～40 年を目途に実施します
解体・除却工事	施設の用途廃止または危険と判断された時期に実施します
改築（建替）工事	基本的に単独では行わず、集約化・複合化の場合のみ実施します

第2章 社会体育施設の現況評価

Ⅰ 基本情報の把握

本計画の対象となる社会体育施設の基本情報を把握し、整理を行った結果は、次の【表2：基本情報一覧】のとおりです。

耐震診断を実施している施設は、市民体育館ほか3施設です。

また、地域防災計画に、指定緊急避難場所に位置付けられている施設は、市民体育館ほか7施設あり、ヘリポートとして位置付けられている施設は、弘前運動公園陸上競技場があります。

【表2：基本情報一覧】

No.	種別	施設名	区分	住所	設置年	R元年 利用者 (単位:人)	施設の規模	指定 管理 施設 (※)	耐震 基準	耐震 診断 の実 施	その他	防災上の位置 付け
1	体育館	弘前市民体育館	建築物	五十石町7	S47	74,497	競技場1,656㎡ 収容人員4,200人	※	旧	H22 済	H24 補強 済	指定緊急避難 場所、指定避難 所
2	体育館	笹森記念体育館	建築物	下白銀町2-1	S52	47,393	競技場391.36㎡ 武道場390.96㎡ トレーニング室60.07㎡	※	旧	未実 施	設置 年で 評価	—
3	体育館	弘前B&G海洋センター 体育館	建築物	八幡町一丁目9-1	S52	32,229	体育館864㎡ 武道場450㎡	※	旧	H22 済	H24 補強 済	指定緊急避難 場所、指定避難 所
4	体育館	河西体育センター体 育館	建築物	石渡一丁目19-1	H5	32,700	アリーナ競技面積952㎡	※	新		設置 年で 評価	指定緊急避難 場所、指定避難 所
5	体育館	弘前市金属町体育セ ンター	建築物	金属町1-9	S53	22,891	体育室437㎡	※	旧	未実 施	設置 年で 評価	—
6	体育館	弘前市南富田町体育 センター	建築物	南富田町5-2	S51	22,614	体育館718㎡	※	旧	未実 施	設置 年で 評価	—
7	体育館	岩木山総合公園体育 館	建築物	百沢字裾野195-1	H4	37,181	アリーナ競技面積1,640㎡	※	新		設置 年で 評価	—
8	体育館	岩木B&G海洋センター 体育館	建築物	兼平字猿沢32-11	H5	20,340	競技場859㎡ トレーニングルーム431㎡	※	新		設置 年で 評価	指定緊急避難 場所、指定避難 所
9	グラウンド	弘前市運動公園球技 場	非建築 物	豊田二丁目3	S53	36,418	敷地面積18,000㎡(人工 芝・夜間照明) 観覧席940人	※	—	—	—	指定緊急避難 場所
10	グラウンド	弘前市運動公園運動 広場	非建築 物	豊田二丁目3	S59	10,632	グラウンド15,049㎡(夜間照 明) スタンド5,752㎡	※	—	—	—	指定緊急避難 場所
11	グラウンド	弘前B&G海洋センター 芝生広場	非建築 物	八幡町一丁目9-1	S52	8,838	運動広場9,580㎡	※	—	—	—	—
12	グラウンド	岩木山総合公園多目 的グラウンド	非建築 物	百沢字裾野195-1	H14	11,273	敷地面積21,804㎡	※	—	—	—	—
13	グラウンド	岩木B&G海洋センター 運動広場・多目的広 場	非建築 物	兼平字猿沢32-11	H5	5,193	敷地面積25,650㎡	※	—	—	—	—
14	テニス	弘前市運動公園庭球 場	非建築 物	豊田二丁目3	S53	53,618	8面(人工芝・夜間照明) 敷地面積7,400㎡ 観覧席1,200人	※	—	—	—	—
15	テニス	弘前市千年庭球場	非建築 物	小栗山字川合 119-7	S53	25,411	4面(人工芝・夜間照明) 敷地面積2,452㎡	※	—	—	—	—

【表2：基本情報一覧】

No.	種別	施設名	区分	住所	設置年	R元年利用者 (単位:人)	施設の規模	指定 管理 施設 (※)	耐震 基準	耐震 診断 の実施	その他	防災上の位置 付け
16	テニス	鷹揚園庭球場	非建築物	下白銀町1-1	S26	8,385	3面(クレー) 敷地面積1,785㎡	※	—	—	—	—
17	テニス	河西体育センターテニスコート	非建築物	石渡一丁目19-1	H5	421	2面(クレー) 敷地面積1,406㎡	※	—	—	—	—
18	テニス	岩木山総合公園テニスコート	非建築物	百沢字裾野195-1	H4	16,441	21面(砂入り人工芝・夜間照明) 敷地面積13,512㎡	※	—	—	—	—
19	プール	河西体育センタープール	建築物	石渡一丁目19-1	H5	10,074	温水プール15m×3コース 幼児プール	※	新	／	設置年で評価	—
20	プール	弘前市立温水プール石川	建築物	小金崎字村元125	H14	41,545	温水プール25m×6コース 15m×5.5m 幼児プール併設	※	新	／	設置年で評価	—
21	プール	岩木B&G海洋センタープール	建築物	兼平字猿沢32-11	H5	3,657	25m×6コース 幼児プール	※	新	／	設置年で評価	—
22	プール	弘前市城北ファミリープール	建築物	八幡町一丁目9-1	S59	17,424	流水プール(流速1m/s) 長さ1周138m、幅6m、深さ1m 幼児プール ウォータースライダー 長さ25m、高さ7.5m、3レーン	※	新	／	設置年で評価	—
23	プール	弘前市第二市民プール	建築物	中野三丁目6-3	S42	休止中	50m×7コース	※	旧	未実施	設置年で評価	—
24	プール	弘前市第三市民プール	建築物	八幡町三丁目103	S46	1,586	50m×7コース	※	旧	未実施	設置年で評価	—
25	スキー	岩木山百沢スキー場	非建築物	百沢字東岩木山	S39	231,821	敷地面積205,894㎡ 夜間照明	※	—	—	—	—
26	スキー	岩木山百沢スキー場レストハウス	建築物	百沢字東岩木山	H元	36,101	延床面積1,135㎡	※	新	／	設置年で評価	—
27	スキー	そうまロマンティアスキー場	非建築物	水木在家字桜井44	H3	114,225	敷地面積67,214㎡ 夜間照明	※	—	—	—	—
28	スキー	そうまロマンティアスキー場スキーハウス	建築物	水木在家字桜井44	H3	17,319	延床面積417㎡	※	新	／	設置年で評価	—
29	野球	弘前市運動公園野球場	建築物	豊田二丁目3	S54	71,495	グラウンド13,605㎡(夜間照明) 収容人員15,050人	※	旧	H21済	／	指定緊急避難場所
30	野球	河西体育センター多目的広場	非建築物	石渡一丁目19-1	H5	2,989	グラウンド8,645㎡	※	—	—	—	—
31	野球	岩木山総合公園野球場	建築物	百沢字裾野195-1	H4	9,671	敷地面積21,813㎡ 観覧席12,500人	※	新	／	設置年で評価	—
32	野球	相馬球場	非建築物	黒滝字二ノ松本3-1	H8	13,945	敷地面積21,620㎡	直営	—	—	—	—
33	野球	小沢運動広場	非建築物	小沢字御笠見59	S53	5,695	敷地面積16,440㎡	※	—	—	—	—
34	弓道	弘前市立弓道場	建築物	笹森町38	S44	6,823	敷地面積1,026㎡ 射場80.46㎡ あづち24.3㎡	※	旧	未実施	設置年で評価	—
35	ゴルフ	岩木川市民ゴルフ場	建築物	清野袋二丁目16-5	H6	21,225	敷地面積3,655.9㎡ 河川占用面積97,173㎡ 9ホール パー29	※	新	／	設置年で評価	—

【表 2：基本情報一覧】

No.	種別	施設名	区分	住所	設置年	R元年 利用者 (単位:人)	施設の規模	指定 管理 施設 (※)	耐震 基準	耐震 診断 の実 施	その 他	防災上の位置 付け
36	室内	弘前市運動公園弘前 克雪トレーニングセン ター	建築物	豊田二丁目3	S57	90,879	敷地面積6,126㎡ 主練習場2,747㎡	※	新		設置 年で 評価	指定緊急避難 場所、指定避難 所
37	陸上	弘前市運動公園陸上 競技場	建築物	豊田二丁目3	S55	36,731	敷地面積29,000㎡ 第二種公認 収容人員12,000人	※	旧	H21 済		へリポート
38	宿泊所	岩木山総合公園宿泊 所	建築物	百沢字裾野195- 1	H4	2,731	延床面積698㎡ 宿泊人員10室74人	※	新		設置 年で 評価	—

2 スtock適正化に向けた評価の実施

前述の策定方針を踏まえ、スポーツ庁が策定した「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」を参考に、本市が保有する社会体育施設について、次の方法により評価を行い、計画期間における施設の基本方針を検討します。

(1) 1次評価

1次評価では施設のハード面を中心とした評価を行い、施設の方向性を検討します。

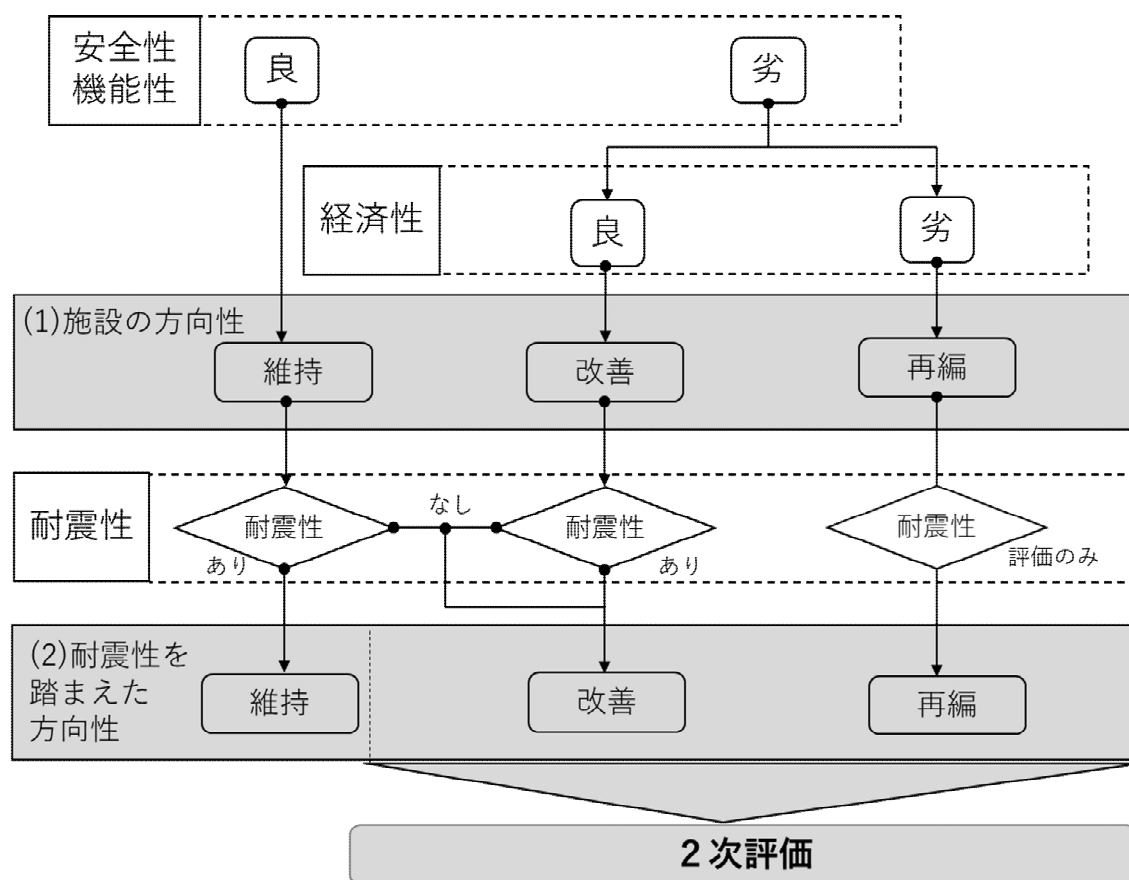


図2：1次評価のフロー図

①安全性・機能性の評価

各施設の安全性、機能性、法令への適合状況等に基づく評価を行います。

・安全性の評価ポイント

築年数、躯体の劣化状況、外被性能など

・機能性の評価ポイント

内装（天井・壁・床等）の劣化状況、バリアフリー対応の状況など

・法令適合性の評価ポイント

建築基準法、消防法、電気事業法の適合状況など

- ・屋外運動施設の評価ポイント
舗装や付帯施設の健全度など
- ・安全対策の評価ポイント
用具、器具の状況など

※各評価基準については以下のとおりです。

● 安全性・機能性・屋外運動施設・安全対策の評価基準

個別項目評価基準 (現地調査による健全度状況)	評価
・全体的に健全である ・緊急の補修の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの	A
・全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している ・緊急の補修の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの	B
・全体的に劣化が進行している ・現時点では重大な事故につながらないが、利用し続けるためには部分的な補修又は更新が必要なもの	C
・全体的に顕著な劣化である ・重大な事故につながる恐れがあり、施設の利用禁止又は緊急な補修若しくは更新が必要とされるもの	D

● 法令適合性の評価基準

評価基準	評価
・法令に適合している（補修等必要なし）	A
・法令には適合しているが、施設を利用し続けるためには部分的な補修又は更新が望ましいもの（軽微なもの）	B
・法令に適合しておらず、重大な事故につながる恐れがあり、公園施設の利用禁止又は緊急な補修若しくは更新が必要とされるもの	D

● 安全性・機能性の最終評価基準

最終評価基準	評価
全ての項目がA評価又はB評価	良
いずれかの項目がC評価又はD評価	劣

②経済性の評価

「安全性・機能性」の評価において「劣」と評価された施設について、「経済性」に関する評価を行います。

・改善コストの評価ポイント

建築後の経過年数に基づく大規模改修の実施状況、耐震化の状況など

・維持管理コストの評価ポイント

過去5年間の施設の光熱水費、施設の維持補修費等の推移

・収入の評価ポイント

過去5年間の施設使用料等の推移

※各評価基準の詳細については以下のとおりです。

● 改善コストの評価基準

評価基準	評価
・10年以上、大規模改修が必要とならない施設	A
・10年以内に大規模改修が必要となる施設で、耐震性に問題がない施設	B
・10年以内に大規模改修が必要となる施設で、耐震性に問題がある施設	C
・築40年を経過し、これまで大規模改修が行われていない施設	D

● 維持管理コストの評価基準

評価基準	評価
・年々減少傾向にあり、今後も下降の傾向が見込まれる施設	A
・年により多少のばらつきはあるが、ほぼ横ばい傾向にある	B
・年により減少傾向もみられるが、最近は上昇の傾向がみられる	C
・年々増加傾向にあり、今後も増加の傾向がみられる	D

● 収入の評価基準

評価基準	評価
・年々増加傾向にあり、今後も増加の傾向がみられる	A
・年により多少のばらつきはあるが、ほぼ横ばい傾向にある	B
・年により増加傾向もみられるが、最近は下降の傾向がみられる	C
・年々減少傾向にあり、今後も下降の傾向が見込まれる施設	D

● 経済性の最終評価基準

最終評価基準	評価
全ての項目がA評価又はB評価	良
いずれかの項目がC評価又はD評価	劣

③ 耐震性に関する基礎情報

社会体育施設のうち建築物について、耐震性を把握し整理を行いました。

なお、耐震診断が実施されている場合は、その診断結果を把握しました。また、耐震診断が実施されていない場合は、1981（昭和 56）年以前に建てられた施設は旧耐震基準となることから、施設の設置年を踏まえ、耐震性を判断しました。

④ 1次評価結果のとりまとめ

個々の社会体育施設に対し、施設のハード面を中心とした評価をとりまとめた結果は次のとおりです。

【表 3 : 1 次評価結果】

							安全性・機能性					経済性				耐震性					
No.	種別	施設名	区分	設置年	法定耐用年数	法定耐用年限	安全性	機能性	法令適合性	屋外運動施設	安全対策	評価	改善コスト	維持管理コスト	収入	評価	耐震基準	耐震診断の実施	その他	評価	1次評価結果
1	体育館	弘前市民体育館	建築物	S47	47	R1	C	C	B	－	B	劣	D	B	B	劣	旧	H22済	H24補強済	問題なし	再編
2	体育館	笹森記念体育館	建築物	S52	47	R6	C	C	A	－	B	劣	D	B	B	劣	旧	未実施	設置年で評価	問題あり	再編
3	体育館	弘前B&G海洋センター体育館	建築物	S52	47	R6	B	B	B	－	B	良	－	－	－	－	旧	H22済	H24補強済	問題なし	維持
4	体育館	河西体育センター体育館	建築物	H5	47	R22	B	B	B	－	B	良	－	－	－	－	新	/	設置年で評価	問題なし	維持
5	体育館	弘前市金属町体育センター	建築物	S53	34	H24	C	C	A	－	C	劣	D	D	D	劣	旧	未実施	設置年で評価	問題あり	再編
6	体育館	弘前市南富田町体育センター	建築物	S51	34	H22	C	C	A	－	C	劣	D	B	A	劣	旧	未実施	設置年で評価	問題あり	再編
7	体育館	岩木山総合公園体育館	建築物	H4	47	R21	B	B	B	－	B	良	－	－	－	－	新	/	設置年で評価	問題なし	維持
8	体育館	岩木B&G海洋センター体育館	建築物	H5	47	R22	B	B	A	－	B	良	－	－	－	－	新	/	設置年で評価	問題なし	維持
9	グラウンド	弘前市運動公園野球技場	非建築物	S53	－	－	－	－	－	B	A	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
10	グラウンド	弘前市運動公園運動広場	非建築物	S59	－	－	－	－	－	B	B	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
11	グラウンド	弘前B&G海洋センター芝生広場	非建築物	S52	－	－	－	－	－	A	B	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
12	グラウンド	岩木山総合公園多目的グラウンド	非建築物	H14	－	－	－	－	－	B	A	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
13	グラウンド	岩木B&G海洋センター運動広場・多目的広場	非建築物	H5	－	－	－	－	－	B	B	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
14	テニス	弘前市運動公園庭球場	非建築物	S53	－	－	－	－	－	A	A	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
15	テニス	弘前市千年庭球場	非建築物	S53	－	－	－	－	－	D	B	劣	B	D	B	劣	－	－	－	－	再編
16	テニス	鷹揚園庭球場	非建築物	S26	－	－	－	－	－	B	B	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
17	テニス	河西体育センターテニスコート	非建築物	H5	－	－	－	－	－	C	B	劣	B	D	B	劣	－	－	－	－	再編
18	テニス	岩木山総合公園テニスコート	非建築物	H4	－	－	－	－	－	B	B	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
19	プール	河西体育センタープール	建築物	H5	47	R22	B	B	B	－	B	良	－	－	－	－	新	/	設置年で評価	問題なし	維持
20	プール	弘前市立温水プール石川	建築物	H14	47	R31	B	B	A	－	B	良	－	－	－	－	新	/	設置年で評価	問題なし	維持

※「法定耐用年限」欄の朱色の塗りつぶしは、法定耐用年限を超えていることを示す。

【表 3：1 次評価結果】

						安全性・機能性						経済性				耐震性					
No.	種別	施設名	区分	設置年	法定耐用年数	法定耐用年限	安全性	機能性	法令適合性	屋外運動施設	安全対策	評価	改善コスト	維持管理コスト	収入	評価	耐震基準	耐震診断の実施	その他	評価	1次評価結果
21	プール	岩木B&G海洋センタープール	建築物	H5	47	R22	B	B	A	－	B	良	－	－	－	－	新	/	設置年で評価	問題なし	維持
22	プール	弘前市城北ファミリープール	建築物	S59	34	H30	C	C	A	－	B	劣	B	B	A	良	新	/	設置年で評価	問題なし	改善
23	プール	弘前市第二市民プール	建築物	S42	22	H1	D	D	A	－	C	劣	D	－	－	劣	旧	未実施	設置年で評価	問題あり	再編
24	プール	弘前市第三市民プール	建築物	S46	22	H5	C	C	A	－	C	劣	D	D	A	劣	旧	未実施	設置年で評価	問題あり	再編
25	スキー	岩木山百沢スキー場	非建築物	S39	－	－	－	－	－	B	B	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
26	スキー	岩木山百沢スキー場レストハウス	建築物	H元	47	R18	C	B	B	－	C	劣	B	B	B	良	新	/	設置年で評価	－	改善
27	スキー	そうまロマンティックスキー場	非建築物	H3	－	－	－	－	－	B	B	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
28	スキー	そうまロマンティックスキー場スキーハウス	建築物	H3	22	H25	C	B	B	－	C	劣	B	B	B	良	新	/	設置年で評価	－	改善
29	野球	弘前市運動公園野球場	建築物	S54	47	R8	B	B	A	－	B	良	－	－	－	－	旧	H21済	/	問題なし	維持
30	野球	河西体育センター多目的広場	非建築物	H5	－	－	－	－	－	C	B	劣	B	D	B	劣	－	－	－	－	再編
31	野球	岩木山総合公園野球場	建築物	H4	47	R21	B	B	A	－	B	良	－	－	－	－	新	/	設置年で評価	問題なし	維持
32	野球	相馬球場	非建築物	H8	－	－	－	－	－	B	B	良	－	－	－	－	－	－	－	－	維持
33	野球	小沢運動広場	非建築物	S53	－	－	－	－	－	C	C	劣	B	A	B	良	－	－	－	－	改善
34	弓道	弘前市立弓道場	建築物	S44	22	H3	C	C	B	－	C	劣	D	B	B	劣	旧	未実施	設置年で評価	問題あり	再編
35	ゴルフ	岩木川市民ゴルフ場	建築物	H6	34	R10	B	B	B	－	B	良	－	－	－	－	新	/	設置年で評価	問題なし	維持
36	室内	弘前市運動公園弘前克雪トレーニングセンター	建築物	S57	47	R11	B	B	B	－	B	良	－	－	－	－	新	/	設置年で評価	問題なし	維持
37	陸上	弘前市運動公園陸上競技場	建築物	S55	47	R9	B	B	B	－	B	良	－	－	－	－	旧	H21済	/	問題なし	維持
38	宿泊所	岩木山総合公園宿泊所	建築物	H4	47	R21	B	B	B	－	B	良	－	－	－	－	新	/	設置年で評価	問題なし	維持

※「法定耐用年限」欄の朱色の塗りつぶしは、法定耐用年限を超えていることを示す。

(2) 2次評価

1次評価の結果、「改善」、「再編」となった14施設について2次評価を行います。

2次評価では政策優先度を加味して基本方針を定めます。

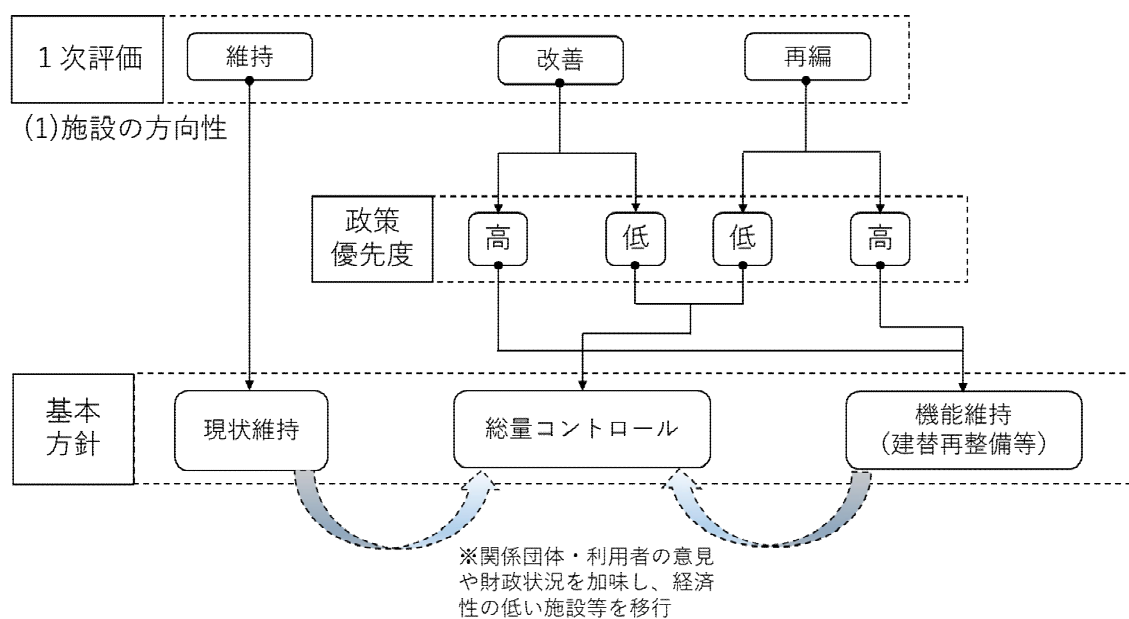


図3：2次評価のフロー図

● 政策優先度の評価基準

評価基準	評価
・施設の稼働率が高い（概ね70%以上） ・運営や施設機能の向上により、大幅に利用状況が改善される見込みがある ・障がい者スポーツが盛んに行われている ・整備目的に合致した利用が継続的に行われている ・主な利用者が特定の団体となっていない ・圏域内にそのスポーツの実施場所が少なく、希少性が高い ・同地区内又は近隣地区内に同様の施設はない	高
・施設の稼働率が低い ・運営や施設機能の向上により、大幅に利用状況が改善される見込みがない ・障がい者スポーツが盛んに行われていない ・整備目的に合致した利用が継続的に行われていない ・主な利用者が特定の団体となっている ・圏域内にそのスポーツの実施場所が多く、希少性は低い ・同地区内又は近隣地区内に同様の施設がある	低

① 2次評価結果のとりまとめ

個々の社会体育施設に対し、政策優先度の評価をとりまとめた結果は次のとおりです。

【表４：２次評価結果】

No.	種別	施設名	1次評価結果	政策優先度	稼働率が高い (概ね7割以上)	運営や施設機能の 向上により、大幅に 利用状況が改善さ れる見込みがある	障がい者スポーツが 盛んに行われているか	整備目的に合致し た利用が継続的に 行われている	主な利用者が特定 の団体となっていな いか	圏域内に同様の施 設が少なく、希少性 が高いか	同地区内又は近隣 地区内に同様の施 設がない
1	体育館	弘前市民体育館	再編	高	はい	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	はい
2	体育館	笹森記念体育館	再編	高	はい	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	はい
5	体育館	弘前市金属町体育センター	再編	高	はい	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	はい
6	体育館	弘前市南富田町体育センター	再編	高	はい	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	はい
15	テニス	弘前市千年庭球場	再編	高	いいえ	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	はい
17	テニス	河西体育センターテニスコート	再編	高	いいえ	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	はい
22	プール	弘前市城北ファミリープール	改善	高		はい	いいえ	はい	はい	はい	いいえ
23	プール	弘前市第二市民プール	再編	低		はい	いいえ	いいえ		いいえ	はい
24	プール	弘前市第三市民プール	再編	高		はい	いいえ	はい	はい	はい	いいえ
26	スキー	岩木山百沢スキー場レストハウス	改善	高		はい	いいえ	はい	はい	はい	はい
28	スキー	そうまロマンチックスキー場スキーハウス	改善	高		はい	いいえ	はい	はい	はい	はい
30	野球	河西体育センター多目的広場	再編	高	いいえ	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	はい
33	野球	小沢運動広場	改善	高	いいえ	はい	いいえ	はい	はい	いいえ	はい
34	弓道	弘前市立弓道場	再編	高	はい(注1)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	はい

◆政策優先度の評価方法

『高』 … 評価項目に対する回答で「はい」が「いいえ」と同数又は上回る

『低』 … 評価項目に対する回答で「いいえ」が過半数を上回る

※注1 予約実績しか把握していないことから、稼働率を予約率に置き換えて評価した

【表 5：2 次評価結果（基本方針）】

No.	種別	施設名	1次評価 結果	政策 優先度	2次評価結果 (基本方針)
1	体育館	弘前市民体育館	再編	高	機能維持
2	体育館	笹森記念体育館	再編	高	機能維持
3	体育館	弘前B&G海洋センター体育館	維持		現状維持
4	体育館	河西体育センター体育館	維持		現状維持
5	体育館	弘前市金属町体育センター	再編	高	機能維持
6	体育館	弘前市南富田町体育センター	再編	高	機能維持
7	体育館	岩木山総合公園体育館	維持		現状維持
8	体育館	岩木B&G海洋センター体育館	維持		現状維持
9	グラウンド	弘前市運動公園球技場	維持		現状維持
10	グラウンド	弘前市運動公園運動広場	維持		現状維持
11	グラウンド	弘前B&G海洋センター芝生広場	維持		現状維持
12	グラウンド	岩木山総合公園多目的グラウンド	維持		現状維持
13	グラウンド	岩木B&G海洋センター運動広場・ 多目的広場	維持		現状維持
14	テニス	弘前市運動公園庭球場	維持		現状維持
15	テニス	弘前市千年庭球場	再編	高	機能維持
16	テニス	鷹揚園庭球場	維持		現状維持
17	テニス	河西体育センターテニスコート	再編	高	機能維持
18	テニス	岩木山総合公園テニスコート	維持		現状維持

【表５：２次評価結果（基本方針）】

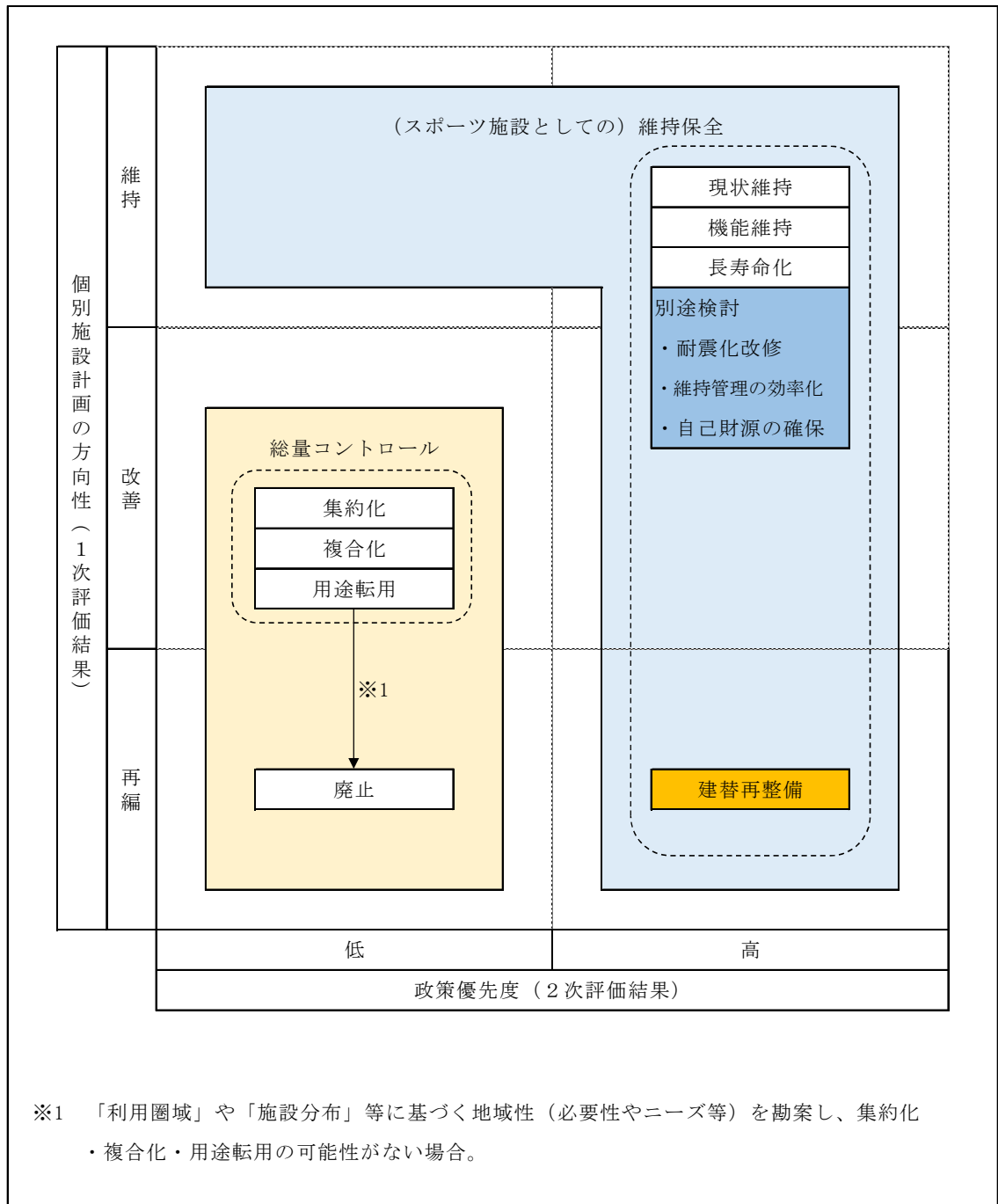
No.	種別	施設名	1次評価 結果	政策 優先度	2次評価結果 (基本方針)
19	プール	河西体育センタープール	維持		現状維持
20	プール	弘前市立温水プール石川	維持		現状維持
21	プール	岩木B&G海洋センタープール	維持		現状維持
22	プール	弘前市城北ファミリープール	改善	高	機能維持
23	プール	弘前市第二市民プール	再編	低	総量コントロール
24	プール	弘前市第三市民プール	再編	高	機能維持
25	スキー	岩木山百沢スキー場	維持		現状維持
26	スキー	岩木山百沢スキー場レストハウス	改善	高	機能維持
27	スキー	そうまロマンティックピアスキー場	維持		現状維持
28	スキー	そうまロマンティックピアスキー場スキーハウス	改善	高	機能維持
29	野球	弘前市運動公園野球場	維持		現状維持
30	野球	河西体育センター多目的広場	再編	高	機能維持
31	野球	岩木山総合公園野球場	維持		現状維持
32	野球	相馬球場	維持		現状維持
33	野球	小沢運動広場	改善	高	機能維持
34	弓道	弘前市立弓道場	再編	高	機能維持
35	ゴルフ	岩木川市民ゴルフ場	維持		現状維持
36	室内	弘前市運動公園弘前克雪トレーニングセンター	維持		現状維持
37	陸上	弘前市運動公園陸上競技場	維持		現状維持
38	宿泊所	岩木山総合公園宿泊所	維持		現状維持

第3章 個別施設計画の検討

Ⅰ 個別施設計画実施内容の検討方法

各社会体育施設の基本方針に基づき、1次評価と2次評価を2軸とするマトリクスを踏まえ、施設単位ごとに個別施設の実施内容を検討します。

【図4：社会体育施設の基本方針（2次評価）のマトリクス】



2 個別施設計画の実施内容

前述のマトリクスを踏まえ、個別施設計画の実施内容を検討した結果は以下のとおりです。

【表6：個別施設計画に基づく実施内容】

No.	種別	施設名	1次評価結果	政策優先度	2次評価結果 (基本方針)	個別施設計画 実施内容
1	体育館	弘前市民体育館	再編	高	機能維持	機能維持
2	体育館	笹森記念体育館	再編	高	機能維持	機能維持
3	体育館	弘前B&G海洋センター体育館	維持		機能維持	現状維持
4	体育館	河西体育センター体育館	維持		機能維持	現状維持
5	体育館	弘前市金属町体育センター	再編	高	機能維持	機能維持
6	体育館	弘前市南富田町体育センター	再編	高	機能維持	機能維持
7	体育館	岩木山総合公園体育館	維持		機能維持	現状維持
8	体育館	岩木B&G海洋センター体育館	維持		機能維持	現状維持
9	グラウンド	弘前市運動公園球技場	維持		機能維持	現状維持
10	グラウンド	弘前市運動公園運動広場	維持		機能維持	現状維持
11	グラウンド	弘前B&G海洋センター芝生広場	維持		機能維持	現状維持
12	グラウンド	岩木山総合公園多目的グラウンド	維持		機能維持	現状維持
13	グラウンド	岩木B&G海洋センター運動広場・多目的広場	維持		機能維持	現状維持
14	テニス	弘前市運動公園庭球場	維持		機能維持	現状維持
15	テニス	弘前市千年庭球場	再編	高	機能維持	機能維持
16	テニス	鷹揚園庭球場	維持		機能維持	現状維持
17	テニス	河西体育センターテニスコート	再編	高	機能維持	機能維持
18	テニス	岩木山総合公園テニスコート	維持		機能維持	現状維持
19	プール	河西体育センタープール	維持		機能維持	現状維持
20	プール	弘前市立温水プール石川	維持		機能維持	現状維持
21	プール	岩木B&G海洋センタープール	維持		機能維持	現状維持
22	プール	弘前市城北ファミリープール	改善	高	機能維持	機能維持
23	プール	弘前市第二市民プール	再編	低	総量コントロール	集約化
24	プール	弘前市第三市民プール	再編	高	機能維持	機能維持

【表6：個別施設計画に基づく実施内容】

No.	種別	施設名	1次評価結果	政策優先度	2次評価結果 (基本方針)	個別施設計画 実施内容
25	スキー	岩木山百沢スキー場	維持		機能維持	現状維持
26	スキー	岩木山百沢スキー場レストハウス	改善	高	機能維持	機能維持
27	スキー	そうまロマンティックスキー場	維持		機能維持	現状維持
28	スキー	そうまロマンティックスキー場スキーハウス	改善	高	機能維持	機能維持
29	野球	弘前市運動公園野球場	維持		機能維持	現状維持
30	野球	河西体育センター多目的広場	再編	高	機能維持	機能維持
31	野球	岩木山総合公園野球場	維持		機能維持	現状維持
32	野球	相馬球場	維持		機能維持	現状維持
33	野球	小沢運動広場	改善	高	機能維持	機能維持
34	弓道	弘前市立弓道場	再編	高	機能維持	機能維持
35	ゴルフ	岩木川市民ゴルフ場	維持		機能維持	現状維持
36	室内	弘前市運動公園弘前克雪トレーニングセンター	維持		機能維持	現状維持
37	陸上	弘前市運動公園陸上競技場	維持		機能維持	現状維持
38	宿泊所	岩木山総合公園宿泊所	維持		機能維持	現状維持

3 今後の施設の方向性と具体的な対策内容

個別施設計画の実施内容を踏まえ、今後の施設の方向性と具体的な対策内容を検討した結果は次のとおりです。

<計画の見方>

No.	施設名称	年度	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	2030年度 (令和12年度)
I	弘前市民体育館	施設の方向性	計画的に維持保全を図っていきます。①									
		対策内容	電気設備改修等					②				
		概算金額 (千円)	2,376					③				

① 施設の方向性

施設の役割や課題を踏まえた計画期間における施設の方向性を記載しています。

② 対策内容

施設の役割や課題を踏まえた計画期間における、主に大規模な改修等の施設運営に影響の大きい対策内容を年度ごとに記載しています。

③ 概算金額

②の対策内容に要する概算金額を記載しています。

【表 7：今後の施設の方向性と具体的な対策内容】

[illegible]

【表7：今後の施設の方向性と具体的な対策内容】

No.	施設名称	年度	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	2030年度 (令和12年度)	目標 耐用年数
7	岩木山総合公園 体育館	施設の 方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										50年
		対策 内容	電気設備改修等			照明設備改修 (LED化)	電気設備改修						
		概算金額 (千円)	15,851			14,850	39,600						
8	岩木B&G海洋セン ター体育館	施設の 方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										50年
		対策 内容					トイレ改修 (洋式化)		電気設備改修				
		概算金額 (千円)					1,400		5,000				
9	弘前市運動公園 球技場	施設の 方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										—
		対策 内容											
		概算金額 (千円)											
10	弘前市運動公園 運動広場	施設の 方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										—
		対策 内容					トイレ改修 (洋式化)						
		概算金額 (千円)					1,400						
11	弘前B&G海洋セン ター芝生広場	施設の 方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										—
		対策 内容											
		概算金額 (千円)											
12	岩木山総合公園 多目的グラウン ド	施設の 方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										—
		対策 内容											
		概算金額 (千円)											

【表7：今後の施設の方向性と具体的な対策内容】

No.	施設名称	年度	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	2030年度 (令和12年度)	目標 耐用年数
13	岩木B&G海洋センター運動広場・多目的広場	施設の方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										—
		対策内容											
		概算金額 (千円)											
14	弘前市運動公園庭球場	施設の方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										—
		対策内容											
		概算金額 (千円)											
15	弘前市千年庭球場	施設の方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										—
		対策内容			人工芝改修								
		概算金額 (千円)			45,056								
16	鷹揚園庭球場	施設の方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										—
		対策内容											
		概算金額 (千円)											
17	河西体育センターテニスコート	施設の方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										—
		対策内容											
		概算金額 (千円)											
18	岩木山総合公園テニスコート	施設の方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										—
		対策内容											
		概算金額 (千円)											

【表 7：今後の施設の方向性と具体的な対策内容】

[illegible]

【表 7：今後の施設の方向性と具体的な対策内容】

[illegible]

【表 7：今後の施設の方向性と具体的な対策内容】

[illegible]

【表 7：今後の施設の方向性と具体的な対策内容】

No.	施設名称	年度	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	2028年度 (令和10年度)	2029年度 (令和11年度)	2030年度 (令和12年度)	目標 耐用年数
37	弘前市運動公園 陸上競技場	施設の 方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										50年
		対策 内容			トイレ改修 (洋式化)								
		概算金額 (千円)			7,000								
38	岩木山総合公園 宿泊所	施設の 方向性	計画的に維持保全を図っていきます。										50年
		対策 内容											
		概算金額 (千円)											

第4章 計画の実現化方策

1 フォローアップの実施方策

本計画の進行管理は、毎年、公共施設マネジメント推進委員会等で事業進捗状況の確認を行うとともに、必要に応じて弘前市スポーツ推進審議会において報告・検証を行っていくこととします。

また、国の政策、社会経済情勢、地域の人口構成及びニーズ等の変化、更には上位・関連計画の改定などに対応しながら、必要に応じて本計画の見直しを行い、PDCAサイクルによる計画の進行管理に努めます。

なお、見直しに当たっては、弘前市スポーツ推進審議会や関係団体等の意見を反映しながら改定を行っていくこととします。

2 推進・取り組み体制

本計画の推進に当たっては、弘前市健康こども部スポーツ振興課を主管課とし、市民、スポーツ関連団体等との協働、関係機関との連携とともに、庁内の推進体制を整備することも重要となるため、庁内関係部局との連絡・調整機能の強化を図り、計画を推進できる体制づくりを行っていきます。

3 情報の見える化

本計画は弘前市ホームページ等で公表します。また、本計画の更新を行った際も同様とします。

なお、各施設の収支や利用状況等についても、これまで同様、弘前市ホームページ上にある「弘前市公共施設カルテ」で示していきます。

弘前市社会体育施設個別施設計画

2021（令和3）年5月 策定

2023（令和5）年4月 変更

2025（令和7）年4月 変更

弘前市（健康こども部スポーツ振興課）

〒036-8551 青森県弘前市上白銀町1-1

TEL 0172-40-7115 FAX 0172-35-3884